

第4回諏訪野球・ソフトボール祭り報告書

○日 時 令和7年11月8日(土)
 午前の部 9:30~11:30
 見学の部 12:00~12:40
 午後の部 13:00~15:00

○場 所 しんきん諏訪湖スタジアム

○組 織

実行委員会 委員長:清水敬祐 副委員長:塙田雄二

| 委員 | 地区 | 氏名 | 所属 |
|-----|------|--------|------------|
| 中学校 | 岡谷 | 池畠 謙二 | 岡谷クラブ |
| | | 宮脇 陸 | 岡谷東部 |
| | 下諏訪 | 多賀谷 右京 | 下諏訪 |
| | 諏訪 | 宇治 貢 | 諏訪南 |
| | | 清水 創 | 諏訪西 |
| | 茅野 | 湯本 学 | 長峰 |
| | | 山田 泰希 | 長峰 |
| | | 長岡 亮汰 | 永明 |
| | | 小平 貴彦 | 永明 |
| | | 辰野 大地 | 茅野東部 |
| | | 清水 敬祐 | 茅野北部 |
| | | 大石 悟 | 茅野北部 |
| 原 | 太目 毅 | 原 | |
| | 富士見 | 渡辺 悠斗 | 富士見 |
| 高校 | 岡谷 | 原 克明 | 岡谷工業 |
| | | 小池 昌信 | 岡谷工業 |
| | | 倉田 真 | 岡谷工業 |
| | | 筒井 剛 | 岡谷南 |
| | | 柿沢 章浩 | 岡谷南 |
| | 諏訪 | 塙田 雄二 | 諏訪二葉 |
| | | 細田 和宏 | 諏訪二葉 |
| | | 西澤 崇浩 | 諏訪清陵 |
| | | 田澤 俊助 | 諏訪清陵 |
| | | 武井 洋史 | 諏訪清陵 |
| | | 市川 大輔 | 諏訪実業 |
| | | 常田 真央 | 諏訪実業 |
| | | 荻原 大 | 諏訪実業 |
| 一般 | 茅野 | 宮尾 俊祐 | 茅野 |
| | | 伊藤 正尚 | 茅野 |
| | | 横井 宏典 | 東海大諏訪 |
| | | 藤井 浩二 | 東海大諏訪 |
| | 下諏訪 | 上原 洋輝 | 東海大諏訪 |
| | | 田中 洋生 | 下諏訪向陽 |
| | | 望月 千弘 | 下諏訪向陽 |
| | 富士見 | 柏原 大輝 | 富士見 |
| | | 五味 稔之 | 富士見 |
| | 下諏訪 | 芳賀 仁 | 大和電機ソフトボール |
| | 諏訪 | 小泉 信一郎 | 諏訪湖少年野球連盟 |
| | 茅野 | 松澤 芳幸 | 諏訪湖少年野球連盟 |

長野県野球協会・諏訪地区野球協会

(今回も諏訪湖少年野球連盟、大和電機ソフトボール部、理科大軟式野球部にご協力いただいた。)

○参加者

スタッフ 高校顧問20名、中学顧問15名
 諏訪湖少年野球連盟 12名
 大和電機ソフトボール部 監督1名
 選手10名
 諏訪東京理科大軟式野球部 8名
 高校生(コンシェルジュ) 130名
 中学生(コンシェルジュ) 131名

| 性別(幼保小) | 午前 | 午後 | 合計 |
|-----------|----------|----------|----------|
| 個人(前年比) | 120(±11) | 43(+29) | 163(+40) |
| 団体(前年比) | 16(±16) | 98(-65) | 114(-49) |
| 半日合計(前年比) | 136(±27) | 141(-36) | 277(-9) |

○準備まで

- 実行委員会 全3回

8月23日(土) 第1回@諏訪二葉高校
 9月19日(金) 第2回オンライン
 10月17日(金) 第3回オンライン(最終)

- ホームページ

<https://sites.google.com/view/s-shinshu-baseball-a/suwa/suwaevent>



- 報道各社への連絡

信毎、市民新聞、長野日報、LCV、ナインズ
 実施予定内容・申込み記事、当日取材、実施記事掲載依頼

- チラシ

5500部印刷 諏訪郡市内全保幼小に配付・配信
 また、飲食店舗・施設等に掲示
 (小学校は配信ができる自治体が多いため)



↑ チラシの裏面に少年野球チームの紹介のHPにとぶQRコードをのせた。

○各アトラクションの当日の様子

【打撃系】

①ホームラン競争



②ティーバッティング



③打って走って（ミニベースボール）





④<新企画>大和電機の選手による球速体験



⑤<新企画>内野ノックで高校生による実技指導



【見学系】 高校生・大和電機の選手による実技
①高校生ロングティー



②大和電機ソフトボール部のボール回し



③<拡張>高校に加え、小学生、中学生の各チームのユニフォームに展示・写真撮影



○今回もキッチンカー・屋台・売店でお祭りムード♪



○ゲストの感想より　　よい点　改善点等

- ・「どれも楽しかった。たくさん打てたよ。」(小1男子)
「子どもたちが思っていた以上に楽しんでいてよかったです。」(父親)【市民新聞 2025.11.14】

- ・「楽しかった。小学生になったら地域の野球チームに入る。外野手になってホームランをキャッチしたい。」(年中男子)【長野日報 2025.11.9】

子ども向けイベント「諏訪野球・ソフトボール祭り」

秋晴れの下 野球の魅力体験

興野球協会と諏訪地区野球協会は、第4回諏訪野球・ソフトボール祭りを開催。未就学児から小学生計200人以上が参加。暖かく会場が賑わった。

8月、「子ども向けの野球体験イベント」を開催。未就学児から中高生まで年齢別に開催された。午前と午後の部で、未就学児から小学生計200人以上が参加。暖かく会場が賑わった。

秋晴れのグランドで、さまざまなアトラクションを楽しんだ。

中高生の手作りを楽しむ子どもたち
ツティング体験を受けながらハーフ

（作）福島太

・「キャッチボールとかやった。球が速かった」（男子）

【LCV ニュース 2025.11.15

<http://vod.lcv.ne.jp/home/VidDetail?owner=user&id=10015849&channelname=LCV>



- ・子どもが楽しそうにしていた。（年中、小3保護者）
- ・子供が楽しみながら野球に触れ合えてとても良かったです。（年少未満、年中保護者）
- ・野球の色々な体験が出来て良かった。（年中保護者）
- ・高校生や中学生のお兄さんたちの対応が優しくてかったよかったです。各エリアの受付や順番待ちのエリアが少し分かりにくかった。順番を越されてしまうこともあって少し落ち込んでいました。（年少、年長、小5）
- ・お兄さんとキャッチボールができたからよかったです。お土産のボールが嬉しかったです。（小2、小4）
- ・お兄さんお姉さん達が優しかったからです。（小4）
- ・親切に教えてもらいました。（小2、小6）
- ・高校生や中学生と一緒にキャッチボールをしたり、ティーバッティングができたりしたことがよかったです。（小4）

時間帯を分けたことについて

- ・結局ごちゃ混ぜになる。
- ・未経験者としては本当に初めてボールとバットに触れたので時間で分かれしていて有り難かったです。
- ・安全面を考えても分けられていることで小さい子も安心して参加できました。
- ・午後はチームで参加しました。また違う雰囲気で楽しめました。

キッチンカー・屋台について

- ・すぐに買えてよかったです。
- ・温かいおそばがおいしかったです。
- ・美味しかったです。休憩もできてとてもよかったです。
- ・もっと多くのキッチンカーがあればいいと思う。

○来年度（第5回）に向けて

開催時期について

- ・少年の豊田杯、中学の天竜川交流会、高校の4支部交流戦との兼ね合いと、諏訪湖スタジアムが使える10月末（国スポのため改修工事に入る予定）までと気候を勘案して実施時期を検討。

来年は10月31日(土)諏訪湖スタジアム

- ・または11月14日(土)茅野市営球場での開催を検討。
- ・4支部交流戦と重なることが避けられるのであれば、その方がよいと思う。（特に4支部交流戦が南信開催の場合は）

- ・11月1週目の週末は、中学高校で大会あり。4週目以降は諏訪市の条例で諏訪湖スタジアムが使用不可。2週目か3週目のどちらかしかない現状。諏訪市の少年野球の豊田杯と調整して2週目か3週目にするしかない。春先の希望もあるが3月末まで諏訪湖スタジアムが使用不可。

午前を未経験者・午後を経験者にわけたことについて 別々でよい

- ・未経験者が安全安心に体験できる今回の方法がよい。
- ・イベントの目的が、①野球人口の底辺拡大、②野球技術の向上、にある。目的に立ち返った時、経験者と未経験は分けた方がよい。午後の経験者の内容は検討の余地がある。講習、指導の要素をもっと取り入れた野球教室的にしてもよい。また、中高生にはもっと前もって事前指導、レクチャーした方がスムーズに入れると感じた。中学生にとっても、高校生のプレーは手本になる。そう考えると、中学生は午後、午前に分けるともったいない。ただ、1日中中学生が参加するのも大変か。
- ・午後経験者への技術指導は非常によかったです。あの中に未経験の子は入っていけないと思うので、今年同様でよい。
- ・午後の部にも未経験者が多少いました。その場合の準備も必要では無いかなと思いました。

一緒にでもよい

- ・アトラクションの時間がかなり長いので、一緒に時間に実施し、半日開催でもよいかもしれません。（ベースの設け方は工夫が必要ですが…）

アトラクションについて

○打撃系アトラクション

- ・人数が多くてありがたかったが、少し多すぎた印象を受けた。
- ・フェンスの外にボールが出てしまうことが多々あり、打つ距離を改善したほうがよい。
- ・午後のロングティーは非常によかったです。午前の企画は全体的に見直しが必要かと感じた。ホームラン競争とティーの違いがわからなくなっているので何か工夫が必要だと感じた。
- ・高校生、中学生のお兄さん達が小さい子に一生懸命教えていました。すごくよい時間だと思いました。
- ・ソフトボールの投球を間近で体験できるアトラクションはとてもよかったです。来年以降も継続していただきたい。

○守備系アトラクション

- ・午後の部のノックは2時間同じ人が担当だと、ノックを打つ方がかなり負担だと思ったので、投げる系の担当者と交代してもよい。
- ・小学生だけでなく、中学生も高校生から教えてもらっていて、ありがたかったです。
- ・子どもたちが参加しやすそうよかったです。
- ・午後のノックはとてもよかったです。事前に高校生への仕込みも必要に感じた。

- ・高校生、中学生、小学生と交互にノックよいですね。
- ・午後の経験者対象の合同ノックが予想以上に参加人數が多かったので、ボールの数、ノッカーの人員が不足してしまった。ノッカーは休憩なしで打っていたので来年度は補助員が適宜休憩を取れるように人員や用具を確保したい。

○見学系アトラクション

- ・**スタンドでゲストにもっと見もらえる工夫が必要。**
- ・**盛り上げ方が非常に難しい。**高校生対高校生のソフトボールの試合を観てもらうなども面白いと感じた。(残りの高校生で大会さながらの応援なども)
- ・**大和電機ソフトボールのボール回し凄いですね。**ロングティーは、計測がスムーズに出来ればもっとよかったです。
- ・**ロングティー対決の運営の仕方は工夫が必要か。**
- ・もっと盛り上がる内容のものを検討したい。
- ・見学の部は昨年のように大和電機の投手と各高校の4番の真剣勝負が盛り上がってよかったです。

○その他

実施できしたこと、アトラクション等

- ・少年野球チーム紹介を、諫訪湖少年野球連盟のHPにつながるようにチラシにQRコードをのせ、積極的に入会を促進した。**地域の野球チームの練習日、時間などの情報があつたら、そのまま入会などを考えやすくてよい。**(第2回~)
- ・硬式バット、ボール、グローブに触れてみよう
- ・簡単な技術指導 どうやったら前に打てるのかなど短時間レッスン(第2回~)
- ・親子でできるようなアトラクション(第2回~)

☆新たに企画してほしいアトラクション

- ・野球教室
- ・ピッチャ一体験
- ・ノック練習
- ・トレーナーによる体の動かし方や怪我の防止の企画

キッチンカー・屋台・売店について

- ・子どもたちも楽しんでいて、よかったです。
- ・もっと種類を増やしてもよいか。
- ・キッチンカーをもう少し多くして、屋台を少なくしては、野球祭りのイメージならキッチンカーの方がよいのでは！

運営について

○チラシ配信・配布・掲示

- ・チラシは配信と紙を配布の併用がよい。**商工会や飲食店組合等に依頼して店舗への掲示**もお願いできるといい。(第3回~)
- ・もっと来場者を増やすために、幼保、小学校で配布のみならず、**折り込みなどを実施することも考えたい。**また、**お店にポスターを貼るなどの努力も必要か**と感じた。**データ配信の自治体もあり、イベント情報が子どもに届いていない家庭も多くある。**
- ・午前中の未経験者に、野球に興味をもってもらうのが1番の趣旨だと思うので、より多くの子に来てもらえるよう**イベントの周知については考えていかなければならない**と感じました。
- ・野球祭りのお知らせはやはり**紙ベース**なのでは！

○ソフトボールチームの参加と連携

- ・大和電機の協力はありがたい。それだけに**少年少女ソフトボールのチームの参加があるとよい。**(第3回~)

○中学の参加について

- ・高校生だけで運営が可能ならその方がよいか。
- ・中学生野球部の参加は無くしていく方がよい。地域展開のため、**クラブの代表者にも運営に携わってもらえる**ように実行委員、あるいは協会の役員になつてもらえるとよい。来年からは高校の先生方が中心になるので、中学顧問もできる限りの協力をていきたい。

○運営時間について

- ・準備にかかる時間が予定よりかかっていなかったので、**役員の集合時間を遅くしてもよい。**

○準備品について

- ・**入り口、出口の看板が欲しい**です。(第3回~)
- ・来場者の誘導標識、看板等がありませんでした。真ん中の入口から入ってきた方も数名おりました。
- ・最後の**景品配り**ですが、引換券などがあればスムーズでは無いでしょうか？

○緊急時の対応について

- ・初めて怪我人が出てしまった。**救急バッグやアイシング等の準備をしっかりしておきたい。**